

高温・高圧など
高い耐久性が要求される
特注バルブの分野で
圧倒的な支持を集める



バルブの切削加工段取り中

高い耐久性が要求されるオーダーメイドバルブの設計・製造を得意とする

極東製作所は、昭和26年にバルブの修理業からスタートした。次第に技術力を高めていき、高温・高圧など厳しい環境下におかれ、高い耐久性が要求される特殊バルブの設計から製造、そしてメンテナンスまでを総合的に手掛けるまでに業容を拡大してきた企業である。

現在、同社の主力製品は、製鉄所向けのデスケーリング装置用バルブと地熱発電用バルブであり、これらは共に国内でのシェア90%を超え、顧客は世界に広がっている。

この二つの分野は共に、過酷な環境下で使用されるバルブであり、高温・高圧などへの製品自体の高い耐久性と、それぞれの現場の使用環境下に応じたオーダー毎の特注設計が必要になる。

極東製作所は、エンドユーザーをはじめエンジニアリング会社やポンプメーカーなどの顧客が抱える問題に向き合い、顧客ニーズを十分に満たす製品を個別に開発・設計してくれるバルブメーカーとして、高い支持を得ている。



企業概要	DATA
企業名	株式会社 極東製作所
代表者	椋山 秀樹
所在地	北九州市門司区新門司3-42
TEL	093-481-2836
FAX	093-481-3189
資本金	2,000万円
創業	1951年
従業員数	51名
事業内容	オーダーメイド特殊バルブの設計、製造、メンテナンス
URL	http://www.kyokutov.ecnet.jp/

高圧と高頻度開閉に対する耐久性が問われる製鉄所デスケーリング装置用バルブ

主力製品のひとつが、製鉄所の圧延工場向けのデスケーリング装置用バルブである。圧延工場は、スラブと呼ばれる高温に熱せられた鋼片を、圧延装置で一定の薄さの鋼板に引き延ばす工程を担当し、鋼板を製造する心臓部に当たる所である。この圧延工程では、圧延後に鋼板の表面にスケールと呼ばれる酸化膜が形成されるが、この酸化膜を落とすために使われるのがデスケーリング装置である。このデスケーリング装置は、高圧水を鋼板の表面に吹き付けることにより酸化膜を除去するもので、1日に数千回という極めて高い頻度でのバルブの開閉が必要になる。

極東製作所は、この高圧、高頻度開閉という過酷な使用条件に耐えうるバルブを製作するにあたり、オリジナルの同芯型噴射弁を開発、また、パッキンメーカーとタイアップし特殊パッキンを開発するなど、一つひとつ問題を解決し、現在では国内シェア90%を超えるまでになっている。

このデスケーリング用のバルブは、各製鉄所によって、配管設備やポンプ、圧力や流量などがそれぞれ異なっているため、それぞれの工程に最適なバルブを個別に開発、設計することが必要とされる。この顧客それぞれに違いのある装置環境を把握し、最適なバルブを提案・開発・設計する力が極東製作所の持ち味であり、顧客から高い信頼を集めている。



デスケーリング装置用バルブ



代表取締役
椋山 秀樹 氏
1995年入社。
2014年代表取締役に就任。
入社以前より営業畑一筋で現在も海外の顧客の一部を担当している。
前社長の取組みを踏襲し、顧客ニーズによる製品造りを第一とすることでニッチな分野での更なる深耕を求め、今後の発展、顧客への貢献を高めることに取り組む。

高温とシリカなどの異物に耐えうる耐久性、作動性が問われる地熱発電用バルブ

極東製作所の技術力や顧客対応力の高さを物語る二つ目の製品は、地熱発電用バルブである。同社は、我が国に地熱発電が導入され始めた初期の段階から数十年にわたり、口元装置用のバルブと関連部品、掘削リグ用や地上配管用などの各種バルブの開発と製造を行っている。地熱発電用バルブは、高温かつ、地下から噴出するシリカや硫化水素などにさらされる過酷な環境下での作動が要求されるわけであるが、極東製作所は耐摩耗性や耐腐食性が高い高耐久バルブを見事に開発、この市場でも国内シェア90%を超える支持を集めている。

インドネシアやケニアなど世界市場への展開

極東製作所は、海外市場への特殊バルブの展開をにらみ、アメリカの石油掘削・製造に関する規格であるAPI規格^(※)(6A、6D)の認証を取得している。このうち、API(6A)規格は、日本国内で同社が得意とする分野では2社しか取得していないもので、石油用の規格でありながら地熱発電用の製品にも準拠され、海外では、API規格の取得が入札の条件とされている。

同社は、この認証取得を機に海外への営業展開に注力し、現在では地熱発電が盛んなインドネシアやケニアなどに納入を続けている。ここでも、それぞれの発電所にあった特注対応の設計力に高い評価を得ていると言う。

(※)API: American Petroleum Institute. アメリカ石油協会

マーケティング
専門家
の

極東製作所は、製鉄所のデスケーリング装置用バルブや地熱発電向けバルブなど高い耐久性能が問われる特注対応のバルブに圧倒的な強みを有する企業である。技術力と共に顧客の抱える問題に向き合い、それを真摯に解決しようとする顧客対応力がオンリーワンの原動力になっている。